

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和3年度) 2021年度

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	4	28	金	10:00	13:00		
活動名称	カワニナ・タニシの採取と投入					報告者：柳川	

<目的>

ホタルの餌になるカワニナとタニシを4/28、坂戸市の水田地区の用水路で採集し、市民の森の2か所（高倉の飯盛川、太田ヶ谷の大谷川）に投入する。

<主な活動内容>

- 4月25日、脚折こども会とサザン地域支え合い協議会共催で高澤氏(市内の蛍飼育家)の指導のもと、太田ヶ谷の森の大谷川源流付近にヘイケとゲンジ各100匹の蛍幼虫を放流した。同時にカワニナとタニシも入れたのですが蛍1匹で年間17匹程度の餌を食べるので今後、大量のカワニナ・タニシが必要となることから今回カワニナ・タニシを採りにいく。
- 坂戸の水田にはまだ水が十分来ていなかったため採取できた量は少なかった。
- カワニナ・タニシについていた藻やヒルを高澤さんのところで塩水につけ、とりのぞいてもらいました。また、大谷川源流の会の鈴木さんに太田ヶ谷の森に同行してもらう。
- 飯盛川にはカワニナを毎年入れているが、なかなか数が増えていないのが現状です。これからも投入して増殖することを期待したい。
- 太田ヶ谷の森の大谷川への投入は今回が初めてなので蛍とカワニナ・タニシがどのように繁殖していくか観察していきたい。

<参加会員> 小沼、柳川

